

JR東海会社の企業体質を許さず、 近畿地協の仲間と共に2019JR春闘を闘おう！



2月22日、吹田さんくすにおいて「2019JR総連春闘勝利！近畿地協決起集会」が開催されました。JR西労、JR貨物労組の仲間と共に会場を埋め尽くす参加者が集まりました。

栗野近畿地方協議会議長が主催者挨拶し、ご来賓で柳JR総連書記長がとりまく情勢と全国の仲間と共に闘う決意を述べました。柳書記長からは、特にJR東海会社の「一方的な休日出勤」の問題について、「まさにブラック企業、しっかりと今後は反

撃の闘いをつくっていきたい」「企業体質を暴いていくために闘っていきたい」と力強い挨拶がありました。

山本大二運書記長が単組を代表して力強く決意表明！

JR東海労を代表した決意表明では山本大阪第二運輸所分会書記長が、主に「本人への同意なき一方的な休日出勤指定」について、「会社施策の失敗の尻ぬぐいは拒否する！」「勝手に休日を奪うな！」を合言葉に職場から闘ってきた。毎月の25日の勤務発表でいきなり休日勤務指定をしている。東海会社は、「黙って、文句言わず勤務指定に応じろ！」「金が欲しけりゃ休日出勤しろ！」と言わんばかり。《命令と服従。規律と忠誠心》の労務管理が貫かれている。このような本人の同意を得ない「一方的な休日出勤指定」は絶対許すわけにはいかない。と力強い挨拶で仲間へ訴えました。